

尾池工業株式会社



代表取締役
尾池 均

京都の伝統技術に根ざす
フィルム製品加工

京都府
京都市下京区仏光寺通
西洞院西入ル木賊山町181

1947年(昭和22年)設立
TEL 075-341-2151

<http://www.oike-kogyo.co.jp/>

京都の伝統産業である金銀系の製造技術を生かし、フラットパネルディスプレイ、携帯電話のフレキシブル回路基板などに用いる高機能フィルムを製造。

金銀系の真空技術を高機能フィルムに活かす

尾池工業株式会社は、京都の伝統産業である金銀系の製造販売を原点とし、1876年に創業。地域の中でも早くから金銀系事業に取り組み、業績を伸ばしてきた。1955年京都市工業研究所で研究中であった真空蒸着技術に着目、1956年に国産初の真空蒸着機を開発導入し、金銀系用蒸着フィルムの量産化を実現した。これが契機となり、転写箔や包装材料、工業材料など付加価値の高い真空蒸着製品の開発につながっている。

伝統に裏付けされた確かな技術と未来を切り開く新技術の開発

真空蒸着技術やスパッタリング技術を用いて金属や金属化合物を成膜するドライコーティング技術、有機物や無機物を組み合わせた塗料を塗布するウェットコーティング技術を用いて、プラスチックフィルムに品質の高い薄膜を形成し、フラットパネルディスプレイ用フィルムなど高付加価値製品を提供している。また、常に新たなモノ作りに挑戦し、成膜技術、新製品、および新事業の開発などを積極的に進め、産学官連携にも積極的に取り組んでいる。

自動車や環境分野など新たな事業領域を目指す

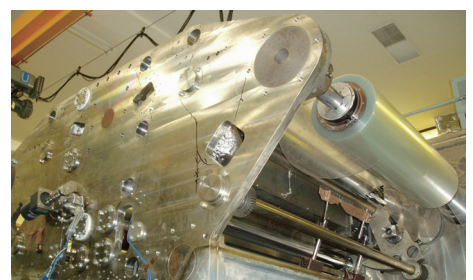
情報関連製品の需要増加に伴って、タッチパネル用透明導電性フィルム、フラットパネル用光学フィルム、フレキシブル回路基板用導電性フィルム等の売上が堅調に推移している。今後は、市場の拡大が期待される環境・エネルギー関連製品や自動車関連製品をターゲットに事業領域の拡大を目指している。



透明導電性フィルム使用タッチパネル



成型用蒸着フィルム「エコモールド」成型品



スパッタリング装置